

■「最近の地球温暖化事情と国際国内の取り組みについて」

(独)海洋研究開発機構 IPCC貢献地球環境予測プロジェクト特任上席研究員 近藤 洋輝

13:30-16:35 受付13:00~

場 所:新潟大学駅南キャンパス「ときめいと」

場 所:新潟駅南「プラーカ1」2階

参加費:500円(資料代)

※講演会の後、交流会を行います。 是非、ご参加ください。

日 時:2010年1月30日(土)17:00~

所:張園 ケヤキ通店

(プラーカ3の向い ☎ 025-247-2275)

参加費:5,000円

問い合わせ・申込先:

NPO法人 水環境技術研究会 事務局 近藤

〒940-0085 長岡市草生津3-5-25

(株)エコロジーサイエンス内

tel:0258-39-4007 fax:0258-39-4006

Email:mizukankyou@za.wakwak.com

主催:特定非営利活動法人 水環境技術研究会

後援:国土交通省北陸地方整備局、新潟地方気象台、新潟県、社団法人北陸建設弘済会

今日、河川防災のあり方について様々な議 論が交わされており、混迷の道へ迷い込ま ないよう、今こそ全体的、総合的な議論を 深める必要がある。さらに近年、河川を含 めた自然現象が、地球温暖化が主因と言わ れる気候変動により急激な変化を遂げてお り、その対策は国際協力なくしては図れない。 このような状況の下、河川防災に関わる国 際情報と地球温暖化対策を並べて講演会を 開催することにより、わが国社会の未来を考 える場とするものである。

講師紹介



Hiroki Kondo

近藤 洋輝

現職:(独)海洋研究開発機構 IPCC貢献地球環境予測プロジェクト特任上席研究員 略歴

1972年3月東京大学理学系大学院地球物理学専攻終了、年4月気象庁 入庁、その間 1973年10月~1975年9月米国イリノイ大学 大気科学研究所客員研究員 1989年10月~1994年9月世界気象機関(WMO) 大気研究環境計画部 上級科学官 2002年気象庁退官

1997年8月地球科学技術総合推進機構地球温暖化研究開発センター長(現在も兼任) 1997年12月(独) 海洋研究開発機構地球環境フロンティア研究センター、現在に至る。 著書:「地球温暖化予測がわかる本」2003年、174頁、成山堂

「地球温暖化予測の最前線」2009年9月出版、258頁、成山堂

WMO時代 (1989-1994年) の仕事: 担当: WMOプログラム: 熱帯気象研究計画 (TRMP) の推進

*熱帯で生じる各種の気象現象に関する研究の世界的促進(途上国及び先進国の協 力を含む)を担当。

*国連の国際防災10年(1990年代)の活動として、国際科学会議 (ICSU)とWMO・TMRP の協力による「熱帯低気圧と災害研究プロジェクト」を展開、特に、温暖化将来影響研 究を中心テーマの1つで、当時の先端の科学的知見の推進に努めた。



Hisaya Sawano

澤野 久弥

現職:国土交通省 北陸地方整備局 信濃川河川事務所長

1987年 早稲田大学大学院修了 同年建設省(現国土交通省)入省 この間 1996年6月〜99年6月 タイ王国バンコク首都圏庁(JICA専門家) 2004年5月〜07年9月 世界気象機関(WMO) 水文水資源部「洪水管理の連

携プログラム(APFM: Associated Programme on Flood Management)」に、 プロフェッショナルオフィサーとして従事。 2008年6月 信濃川河川事務所長

世界気象機関(WMO)における仕事:

洪水管理の連携プログラム(APFM)は、洪水管理に関わる政基本となる考え方 洪水管理の連携プロクラム(APFM)は、洪水管理に関わる政基本となる考え方を統合洪水管理(IFM: Integrated Flood Management)として整理している。これは、開発途上国の現状等を踏まえ、洪水管理において、環境に配慮しつつ、洪水氾濫原を効率的に利用し、氾濫原から得られる便益を最大化することで、住民の生計の確保、安定化及び貧困の軽減を図ると同時に、洪水による人命損失を最小化することを目指すものである。プログラムでは、この考え方を解説した冊子をFlood Management Policy SeriesとしてWMOより発刊するとと もに(このうち澤野氏は統合洪水管理の社会的側面及び関係者の参画及び統 合洪水管理の経済的側面を担当)、パイロットプロジェクトの実施、ワークショ ップの開催等の活動を行っている。

河川防災地球環境講演会 参加申込書

申込方法: 参加を希望される方は、メールまたはファックスでNPO法人水環境技 術研究会までお申込ください。

1. メールでのお申込み

下記の必要事項をご記入のうえ、mizukankyou@za. wakwak. comまでご送信ください。

2. ファックスでのお申込み

参加申込書にご記入のうえ、FAX:0258-39-4006 までご送信ください。

申込締切: 2010年1月21日(木)まで

問合せ先: NPO法人 水環境技術研究会 事務局 近藤 TEL:0258-39-4007 FAX:0258-39-4006

新潟県長岡市草生津3-5-25 株式会社エコロジーサイエンス内

CAV送信生・

交 流 会: ※講演会の後、交流会を行います。是非、ご参加ください。

日 時:2010年1月30日(土)17:00~

場 所:張園 ケヤキ通店 (新潟市中央区米山1-8-1 プラーカ3の向い ☎ 025-247-2275)

参加費:5,000円

	TAA还信龙·	0200 03		
ご連絡担当者:				
勤務先・所属団]体:			
ご連絡先住所:				
	TEL:	-	AX :	
	メールアドレス:		@	

0258-30-4006

参加希望イベント欄に〇を記入してください。

参加者名	講演会	交流会

※ご記入いただきました内容につきましては、「河川防災地球環境講演会」のために使用するもので、 それ以外には使用いたしません。